

長期計画起草委員会

配付資料一覧

平成22年2月14日

	No.	資料名	備考
第1回 (9月12日)	1	小金井市長期計画起草委員会設置要綱	
	2	素案の骨格を考える上での各項目の要約（キーワード）	三橋委員
		第4次小金井市基本構想（素案）前半についての意見	鮎川委員 (審議会資料45)
		長期計画審議会・基本構想（素案）前半への意見	五十嵐委員 (審議会資料46)
		「長期計画審議会・基本構想（素案）前半」について	鴨下委員 (審議会資料47)
第2回 (10月4日)		協働について	渡辺委員 (審議会資料54)
		第4次小金井市基本構想（素案）前半についての意見	玉山委員 (審議会資料57)
	3	第4次基本構想（素案）前半の構成について	三橋委員
		小金井市協働推進基本指針	審議会資料55
		施策の大綱	審議会資料56
第3回 (10月11日)		第4次基本構想・前期基本計画に関する意見	今井委員 (審議会資料63)
	4	市民フォーラムに関する検討事項について	
	5	第4次基本構想（素案）第3章修正案	三橋委員
第4回 (10月31日)	5	第4次基本構想（素案）第2章修正案	
	6	第4次基本構想（素案）第1章・第3章修正案	三橋委員
	7	第4次基本構想（素案）第5章第1節修正案	永田委員
	8	第4次基本構想（素案）第5章修正案	渡辺委員
	9	第4次基本構想（素案）第5章第3節修正案	鮎川委員
	10	第4次基本構想（素案）第5章第4節修正案	玉山委員
	11	第4次基本構想（素案）第6章修正案	淡路委員
第5回 (11月22日)		第4次基本構想（素案）修正案に対する長期総合計画策定本部での意見について	審議会資料69
		第4次小金井市基本構想についての意見	鮎川委員 (審議会資料70)
		長計審への意見	町田委員 (審議会資料71)
		第4次小金井市基本構想（素案）修正案	三橋委員 (審議会資料72)
	12	第4次小金井市基本構想（素案）修正案	当日配付資料
	13	市民懇談会の概要について	当日配付資料

第6回 (12月12日)	14	市民懇談会チラシ	当日配付資料
	15	第4次基本構想(素案)中間報告	当日配付資料
	16	市民懇談会説明資料(案)	当日配付資料
	17	計画の推進説明資料	当日配付資料 淡路委員
	18	市民懇談会の概要について	当日配付資料
第7回 (1月16日)	19	第4次基本構想・前期基本計画の議論の進め方について	当日配付資料 三橋委員
	20	第4次基本構想・前期基本計画(素案)の総論について	当日配付資料 三橋委員
	21	第4次基本構想・前期基本計画(素案)の「環境と都市基盤」について	当日配付資料 五十嵐委員
第8回 (2月7日)		前期基本計画第2部2章と3章への意見	五十嵐委員 (審議会資料90)
		第2章「ふれあいと活力のあるまち」【地域と経済】 1 コミュニティネットワークについての意見	町田委員 (審議会資料91)
		前期基本計画一章・三章への意見	玉山委員 (審議会資料92)
		基本計画各論(2章、3章)に関する意見と質問	三橋委員 (審議会資料93)
第9回 (2月14日)		基本計画各論(4章)、計画の推進に関する意見と質問	三橋委員 (審議会資料98)
		計画の推進説明資料推進の訂正提案	淡路委員 (審議会資料99)

基本計画各論 (4章)、計画の推進に関する意見と質問

第4章 福祉と健康

1. 高齢者福祉

→高齢者を「新たな需要の創出と地域社会の担い手」(基本構想P5)と位置づける考え方が基本
また、本市のような成熟した街における地域の活性化には世代間交流が大変重要！！

P76 現況と課題

→最後の2行を上記観点から修正。

例) 今後も介護予防、福祉の充実に努めます。一方で、団塊の世代の大量退職や元気な高齢者の増加により新たな需要が創出されるとともに、地域社会の担い手にもなっています。高齢者を「本市の活性化に貢献する人材」と位置づけ、活躍の場の拡充や世代間交流により、まち全体を更に活性化させていくことが求められます。

(基本構想の特徴のように、平均(健康)寿命やシルバー人材センター組織率等について言及しても良い)

P77 元気な高齢者の生きがいがづくり→地域の活性化に貢献する場の拡充

(2) 世代間交流

→資料 94 (鮎川委員提出) や放課後子どもクラブ、土曜授業などについて追記してはどうか。

(3) 元気な高齢者の生きがいがづくり (新設)

現在の(2) 世代間交流の2つ目の項目以降の内容をこちらに移動してはどうか。

2. 子ども家庭福祉

P80 現況と課題

- ・学童保育所を整備する背景として、大規模化への対応を記述すべき。
- ・最終行の「層」→「人々」又は「子育て世代」

P82 主な取り組み

- ・「経済的負担を軽減する施策の充実」とは具体的に何か？
- ・学童及び保育園の運営形態に見直しに関して以下の記述の追加を検討
「学童保育および公立保育園の保育業務の運営形態の見直しについては、
保育の質と保育サービスの向上のため、子どもや保護者のニーズを適切に踏まえ、
諸施策との整合性と関係者との協議を図りつつ、検討していきます。」
- ・保育サービスの充実の1つ目の施策を以下の通り追記

「計画的な拡充と人材の育成・確保を図るとともに」
(他市の例から)

- ・私立幼稚園と保育園との連携と役割分担の検討。
預かり保育の拡充等による幼稚園の預かり時間の延長等の動向を受けて、その特性を生かしながらも機能的に連携。(幼保一元化のような大きな施策より前の段階の対応を考える上で、表現を参考にしてください。)
- ・保育園での地域の子育て拠点機能→小金井市でも行っているがどこに記載？
- ・保育園での食育→給食のレベルは高く、小金井市でも行っていると思われるがどこかに記載しても良いのでは？

第3部 計画と推進

全般→第3次行革大綱に掲げる目標(指標等)との整合性(どこまでをどのように基本計画に取りこむのか?)

1. 市民参加・市民協働

P93 現況と課題 1行目

市民ニーズが多様羽化する中で行政だけでそのニーズに対応することが難しくなっています。
→多様化する市民ニーズへの対応が課題となっています。

P94、95 主な取り組み

1 (1)

～市民ニーズを的確に把握するため、各種市民意向調査を実施し、その内容について(施策の体系との整合性を図るよう)修正、施策の評価等に反映させていきます。

(2)

～市民からの意見・要望を把握し、施策の実施や評価に反映させていきます。

2 (2)

～情報公開制度の適切な運用と市民にとってわかりやすい市政情報の適時・適切な提供
(「市民にわかりやすい」が基本構想でも指摘したキーワード)

3 (1)

パブリックコメント制度の更なる充実とは具体的に何か？

2. 行政経営

P98 (2) 全体最適化の推進

→最適の意味が基本構想と同様の内容になるように修正すべき

3. 計画的行政

P99、100 庁舎建設の目的に関する表現についての内容確認

現況と課題→計画的行政の基盤

主な取り組み→行政サービスの中核となり、市民交流の場ともなる

P100 課題別計画と重点プロジェクトとの関係は？（異なるものか？）

4. 財政・財務

P101 現況と課題1行目

バブル時代の過大な公共投資から立ち直れず財政破綻→「過大」な公共投資が財政破綻の理由と言い切ってよい？

P102 2（1）

「都市基盤整備事業の推進と税収構造の改善」はこれまでもうたわれてきたが、その具体的な内容及び効果についての実体は？

P103 3（2）

負担金補助及び交付金については、透明性を高め、（前回の町田委員の指摘にもあるように）市民から利用しやすく、かつ公平・公正な制度づくりを目指してほしい。

→「～定期的検証を行い、**透明性を高め、市民から利用しやすい**方策を検討します。」

以上

計画の推進の訂正提案 / 淡路提出

誤字などをご容赦下さい

2. 行政経営の（2.自律した行政経営の確立）部分

（1）公民連携の推進

- ・ 公的サービスは。？ / 行政サービス、市民サービスなどの定義の調整と確認が必要
- ・ 行政の効率化 行政の高度化
 - 高度化の定義例 -
公共財の提供に関する行政組織の様々な機能をより有効に発揮するための諸活動の総称

（2）全体（経営）最適化の推進

原文：限りある行政資源を効果的・効率的に配分するためにも、事務事業単位での最適を終点とする部分的な考え方から、組織全体の最適化を目指した行政運営を図ります。



訂正：有限な行政資源を効果的・効率的に活用するため、リーダーシップと執行体制を充実し、事務事業単位での最適を終点とする部分的な考え方から、組織全体の最適化を目指した行政経営を推進します。

（3）行政評価の拡充

原文：行政評価自体の見直しも含め、行政運営が効果的かつ効率的になされているか評価し、事務事業の改善を推進します。



訂正：行政活動とその成果が、効果的かつ効率的になされているかをよりの確に評価・改善し、次計画への早期反映が可能な評価制度を（制度の見直しも含む）検討し、最適な行政サービスの提供に貢献します。

3 . 計画的行政の（1.計画とマネジメント整備）部分

（3）諸計画の整備

原文：基本構想を実現するための施策を具体的・体系的に明らかにした基本計画を策定します。



訂正：基本構想を実現するための施策を、まちづくりの基本姿勢に基づいて具体的・体系的に明らかにした基本計画を策定します。

原文：計画目標を設定し、その達成状況を公表します。

- 意図の確認が必要 -

行政評価の活用などにより、市民の視点に立った成果重視の行政運営を行い、計画の更新に反映します。



訂正：行政評価の活用や結果の公表などより、市民の視点に立った計画の更新を迅速に行い、成果重視の行政経営を目指します。

4 . 財政・財務

（1）中長期的展望に立った財政運営の推進

・中長期的展望に立った財政計画（財政フレーム）に基づいた財政運営を推進します。

やや不足では。？

・地方の役割が増大する中で、将来的にも持続可能な財政基盤の確立を図るため、都市基盤整備事業を推進し、税収構造の改善を進めます。

都市基盤整備事業を明記した意図は。？